

# 川崎さき

パワーバンク  
全開川中魂

第151号

議会だより

令和5年9月1日発行  
福岡県川崎町

川崎町議会ホームページ

川崎町議会 検索

QRコードからもご覧になれます▶

<http://www.gikai-kawasaki.com/>



6月 定例会議

議会新体制 ..... 2  
9人の議員が登壇～一般質問 ..... 6

▲体育会で頑張った川中3年生(P16へ)



今年度の議会だよりの表紙は、《大好き 川崎町》がテーマです。

みんなの大好きな川崎町に関する写真のご応募をお待ちしています。★  
川崎町役場 議会事務局 ご持参または郵送ください  
[お問い合わせ] 議会事務局 ☎72-3000 内線(318・319)

# 新体制での議会



## 総務常任委員会

中山 信和 杉本 敦政 手嶋 康徳

○松岡 久代 ○手嶋真由美



議長  
大谷 春清



## 民生文教常任委員会

山下 美穂 寺田 韶 繁永 英樹

○櫻井 英夫 ○川根 節生

## 議会運営委員会

○寺田 韶

○櫻井 英夫

手嶋真由美

川根 節生

樋口 秀隆

中山 信和

手嶋 康徳

# 運営始まる



副議長  
手嶋 康徳



## 建設産業常任委員会

千葉加代子 政時喜久美 松田 孝行  
○見月 康一 ○樋口 秀隆



## 広報広聴常任委員会

櫻井 英夫 寺田 韶 見月 康一 樋口 秀隆  
○手嶋真由美 ○中山 信和

## 監査委員(議会選出)

松田 孝行

## 予算決算常任委員会

○手嶋 康徳

○松田 孝行

議長を除く議員 13 人

※○…委員長 ○…副委員長

## 補正予算

### ●一般会計(第1号)

補正額	補正後の金額
1億6,842万円	111億6,300万円

◆住民非課税世帯に対する価格高騰緊急支援給付費 ..... 1億3,506万円

### ●一般会計(第2号)

補正額	補正後の金額
7億6,304万円	119億2,604万円

◆De愛周辺整備事業 ..... 5,468万円

◆道路新設改良事業 ..... 2億990万円  
通学路緊急対策工事費(路肩カラー舗装)等

### ●特別会計

#### (給食センター)

#### (後期高齢)

補正額	補正額
69万円	219万円

## 条例の一部改正

### 〈職員定数条例〉

新規職員及びフルタイム勤務の再任用職員の採用、職員の定年退職等に伴い、

町長の事務部局の職員 **198人 → 193人に**

教育委員会の事務局の職員 **30人 → 28人に**

合計 **236人 → 229人に改正**

### 〈町長、副町長、及び教育長給与条例〉

**町長 70万5,000円 → 77万円に**

**副町長 57万2,000円 → 61万円に**

**教育長 51万5,000円 → 56万円に**

期末手当の加算率については100分の20を議員の加算率と同様となる100分の25に改める

※1 令和4年3月、川崎町議員報酬及び特別職給料審議会から特別職の給料の額は、県内類似規模の自治体や近隣自治体と比較しても低位で、これは財政健全化による減額が大きな要因、減額前に復元されるべきとの答申がなされた。

※2 答申では、議員報酬の改正についても触れており、議員の定数管理等、長期的な財政健全化政策がもとめられている。議会の判断結果を待ち、議員と特別職の足並みをそろえるため、特別職の給料の改正については、令和9年5月から施行と4年間据え置くものとする。

## 町道路線の認定

認定

### 現状

昭和62年から農業用道路であったが現在の利用は一般車両が中心。道路の状況も側溝や舗装も整備されている。

今後は町道として維持管理するのが望ましい。



## 最低賃金法の改正と中小企業支援の拡充を求める意見書

採択

### 請願と意見書案の内容

最低賃金を時給1,500円まで上げることを目指すことによって、人々の生活が底上げされ、また、購買力も上がり、地域循環型経済の確立が可能となる。

最低賃金は地域別ではなく全国一律とすることが望ましい。

## 東部環境衛生施設組合に対し情報の公開を求める決議

可決

東部環境衛生施設組合が関わっている新事業の進捗状況や費用などの内容が、住民に伝わってこない状況が続いているので情報の公開を求めるものである。この事業は組合の直接事業ではなく、大任町に委ねているという経緯があるので、組合の規約を確認しそれに則った情報公開請求をしなければならない。

## 議会日誌

### 4月

6日・14日 広報広聴常任委員会



### 5月

1日	議員総会
10日・12日	第1回川崎町議会(5月会議)
12日	全員協議会
17日・31日	議会運営委員会
19日	第2回川崎町議会(5月会議)
常任委員会	
19日	総務常任委員会
	民生文教常任委員会

### 6月

第3回川崎町議会(6月定例会議)

6日	本会議・全員協議会
7日	委員会(総務・民生・建産)
8日	議会運営委員会
9日	本会議・全員協議会・広報広聴常任委員会
13日	予算決算常任委員会(補正)
14日	本会議(一般質問)
15日	本会議(最終日)
28日	議会運営委員会
常任委員会	
20日	民生文教常任委員会

### 議会の傍聴

においてください

次回定例会予定

- ◎9月 5日…本会議(初日)
- ◎9月 8日…本会議(中日)
- ◎9月15日…本会議(一般質問)
- ◎9月19日…本会議(最終日)

# 一般質問

よりよいまちづくりを  
めざして

一般質問とは、定例会議において、各議員が住民の代表として、行政全般にわたり町当局の考え方や疑問をただすことです。

町政を  
問う!!



なか やま のぶ かず  
**中山 信和** 議員

## 問 行政区組織と改革を問う

## 答 行政区とつながりを積極的に

**議員** この十数年川崎町の各行政区の運営について、区長になり手がいない。組長のなり手もいない。区費や組費の集金が思うようにいかない。住民の中で区に入らない世帯がかなりあるなど、問題が起こっています。行政区制度が川崎町も崩れつつあるのではないか、これは見過ごして済まされる問題ではなく緊急の課題であると思います。

行政区制度にこだわらない新しい方法はないか、町で有効なことに取り組もうとしているかを町長にお伺いします。

**町長** 各行政区は、特色をいかしながら区長さんたちと一緒に川崎町をつくっていこうと御苦労をされています。

このままでは難しい局面になっていくのかなと私の思いもあります。そういう中、役場のほうが、各行政区に入っていけるのかという一つの課題ではないかと思っています。

区の人たちが触れ合ったり、

助け合ったりと行政区をもう少し、盛り上げていくことが出来たら一つの形ができないかと考えます。

私自身も行政区の要望に応じて、行政区の方々と、まちづくりについて話をする機会を昨年からやっています。

区のほうから要請があれば出向いていき話をします。役場と行政区のつながりを積極的にし、公民館、行政区の事業に人が集まる形がいいと思っています。

現状の川崎町はそうした努力をしていく要素が町独自のやり方であり、そちらを積極的に取り組んでいきたいと考えています。

**議員** この時期だからこそ、全国に模範となるような取り組みを、ほかの自治体に先駆けて行なうことが有意義であり、町の発展につながると思います。

何とか取り組みを進めることは考えられないか、改めてもう一度お伺いします。

**町長** 今年から公民館活動を利用しての、行政区の在り方、行政区単位での集まりをやっていこうと思います。また先でそれが崩れてくるということであれば、支援制度をすぐに採用するのではなく、川崎町独自の在り方を区長の皆さんと話し合い、新しいものをつくりていきたいと思います。

**議員** 一刻も早い対応を進め、町民の期待にこたえ、ほかの自治体の模範となることを期待します。



# 問 道の駅建設の用地買収、補償は

## 答 説明をして内諾を得ている



議員 道の駅建設について、用地買収は全部終わっていますか。

町長 用地については、全て内諾を受けています。事業認定をもらってからの契約となります。

議員 発掘調査をしていますが、何人かの地権者が田植えができます、補償がなければ困るというようなことも聞きました。補償等は考えていますか。

町長 農家の方々には令和5年度以降は田植えはできないことを説明し、承諾をいただいている。補償等はしていません。これもお話ししています。

### 問 道の駅に川崎町独自の農産物を

答 生産量をあげる仕組みをつくりたい

議員 農家の経験者等とチームをつくり、川崎町にしかないような農産物に取り組み、ほかに負けないような川崎町の道の駅をつくるいただきたい。

町長 道の駅には川崎町の農産物で埋めたいという思いがありますが今のままではだめなので、これから「川崎町農産物生産拡大検討会議」を発足させ農家の方々とチームをつくり、農

産物の生産量をあげる仕組みをつくりていきたいと思います。

### 問 西田原に公園を

答 考えたい

議員 西田原のボタ山跡地を公園にしてほしい。

町長 行政区長たちにお願いしながら整備をし、考えていきたいと思います。

### 問 中元寺川に鮎の放流を

答 気運が高まれば取り組みたい

議員 中元寺川に鮎を放流してほしいと、地元の釣りの好きな人から要望があります。専門家に調査をしていただき、ぜひ、検討していただきたいのですが。

町長 自然に親しむ、河川を大切にすることから、鮎とか魚を生かした取り組みは大事だと思います。気運が高まれば、何らかのかたちで事業に取り組んでいきたいと思います。



### 問 田川郡東部環境衛生施設建設に対する返還金の内容は

答 見解の違いがあり、一部が補助対象外となった

議員 大任町に事業を任せた結果、4,000万円近くが返還と聞いています。不正をしたんではなかろうかということで、「大任町長ストップ」ということでデモがあり、私も参加しました。川崎町は川崎町で、独自な政策を行い、他町村に感化されないような町政をやってほしいと思います。川崎町も約400万円支払うようになっていますが、ほかの市町村がそのお金を払うのはいかがなものかと思いますが、町長のお考えは。

町長 返還金の内容ですが、クリーンセンター建設ということで国・県の申請も通っています。国・県が納得したということで、大任町単独で事業をしたということではありませんが、許可をいただいた事業の一部が会計検査院の指摘により、補助対象外という扱いを受けました。当初から瑕疵があったものではなく、内容的なものの見解の違いがあったということです。



## 問 小学校の統合は

### 答 小規模校のメリットを生かした教育活動を進めたい

**議員** 近年の出生数は7年連続マイナス。本町にとっても大変な時期に差し掛かっていると思います。

令和2年・3年・4年度の出生数は把握していますか。

**教育長** 令和2年度は100人、3年度は74人、4年度は88人となっています。

**議員** 小学校統合も視野に準備委員会を立ち上げておかなければと思いますがいかがですか。

**教育長** 町内の出生数の10年間の平均は106人で今のところ統合等については、具体的な計画はありません。複式学級になる状況が視野に入れば検討が必要ですが、条件として2学年の合計生徒数が15人以下になる事が求められるため、当面は、きめ細やかな対応が出来る小規模のメリットを最大限生かした教育活動を進めたいと考えます。

**議員** 複式学級になるまで時間がかかると思います。子ども達の教育環境的には、切磋琢磨出来る様に人数が多い方がいいのではないかでしょうか。

**教育長** 小規模校のメリットが大きいと考えます。今後も教育委員会として教育活動の充実に

努め、推移を見守っていきたいと考えます。

**議員** 本町にも若い職員が採用されています。多くの職員が、今後、家庭を持つと思いますが、本町に住んでいる職員が少なくなっていく様に感じています。町長が掲げるスローガンに「10年先も住み続けたい町へ」とあります、どう考えますか。

**町長** 色々なところでご指摘を受けていますが、自分の生活のことであり、子どものこと、学校のこと、また地域性のこと、色々なことを加味して、職員も町外に住みたいと思う方も居ます。色々な形で町としても、出来るだけ職員には町内に住んでいただきたいので、説得していきたいと思います。

**教育長** 4月1日に道路交通法が改正され、自転車乗車時のヘルメット着用が努力義務になりました。福岡県警が作成したリーフレットを全小中学校に配布し、指導を行い、各家庭もその旨を理解していると思います。

**議員** 帰宅後は、ヘルメットをつけていない児童が多く、自転車もスピードが出るので、徹底した指導をお願いしたいがどうでしょうか。

**教育長** 小学校では交通安全教室を行っています。さらに内容の充実、保護者への重要性の啓発活動を学校に要請します。



## 問 自転車のヘルメット装備着用指導は

### 答 保護者にも重要性を啓発

**議員** 自転車乗車中のヘルメット装備着用は、年齢を問わず努力義務となりました。心配なのは、休日や目の前に控えている夏休み。小中学生を対象に装備着用の指導について尋ねます。



## 問 広報紙のありかた、正しい情報発信を

## 答 要約したものを掲載している



**議員** 今春、選挙が行われて原口町長が町民の意を受けた当選したことは、争点にあった道の駅の可否は町民から可の承諾を得た結果だと認識しています。

しかしながら、この選挙期間中に発行された広報かわさきの内容について疑義があり、質問をいたします。

経緯の説明にあります、構想、計画や許可などについて、断念した前のコメリ裏の用地で行ってきた内容を新候補地のリンク裏に、混ざって置き換えたような表記になつていませんか。

**町長** 私は選挙で道の駅を争点にしておらず、相手が勝手に争点にしただけです。

以前の候補地は用地の確保ができなくなつたため次の候補地へと移行して計画をし、議会にも説明したはずです。広報紙には要約したものを載せています。

道の駅は川崎町発展の重要な事業であり、国・県もその推進を認めています。

**議員** 質問は断念したコメリ裏候補地と新候補地は地番も広さも条件も違うのですが、国・県の許可申請はそのままスライドでよかつたかということ。法がセーフでも広報紙に記載した内容では町民に事実が伝わっている

のが疑問に思います。

過去の広報紙でも、同じように効果や利益を表記してきたいくつかの事業や施設が、現在どうなつたかは理解されていると思いますが、広報紙にある仮定の数字から予想すると、毎日約数千品目の品が必要であり、むしろ川崎町特産品の量産体制に資金を投じて、アイデアなどを募集するのが広報紙として先決ではないですか。委託先雇用を含めて60人の雇用も記載してありましたが概算1億円以上の支払いが必要です。必ず儲けて賃金を払い、国

への返済金3,750万円ずつ払つていける正確な根拠と計算方式を教えてください。

**町長** 記載されているものは全て仮定の数字で、今から計画を含め煮詰めていくこと、町民の理解を得られるガラス張りの行政運営で、事業を進めていきたいと考えています。





## 問 川崎町総合計画 ReBorn!川崎の進捗状況は

答 総合戦略推進委員会でPDCA\*検証を行っている

\*PLAN, DO, CHECK, ACTIONの略

議員 令和元年、一期目の町長就任直後、第6次川崎町総合計画を策定し3年が経過。6つの重点プロジェクトの進捗状況を尋ねます。

町長 1,児童生徒の学力を県平均に引き上げる目標はまだ達成できておりません。引き続き努力します。2,健康寿命の延伸は、スマートウェルネス事業として健康運動を推進しています。3,新規就農支援と組織づくりは、数値目標を設定しており、新たに検討委員会も立ち上げ更に強化をはかります。4,道の駅整備は、住民に相談しながら積極的に進めます。5,移住の促進は、転出転入数差に着目しつつ対策を講じます。現在、転出は減少傾向にあります。6,スポーツ交流の促進は、コロナ禍で数値目標達成はできていませんが、体育施設の整備に取り組んできました。

議員 企業誘致、地場産業育成はどうなっていますか。

町長 企業誘致は厳しい状況にあります。道の駅整備による企業進出効果を期待しています。

議員 遊休財産活用がReBorn!川崎につながると思うが、例えば旧荒平トンネルを県道として開発するとか、いかがですか。

町長 福岡県とも協議してみたい。

議員 北九州方面との交流が稀薄です。もっと積極的に交流促進を図るべきではありませんか。北九州市と防災協定を結ぶ事を提案します。

町長 国道322号線バイパスの完成が迫っており、朝倉、北九州方面の自治体と話し合いながら交流促進を進めたい。

## 問 情操教育の更なる推進を

答 川崎町教育振興基本計画改定で「鍛ほめ福岡メソッド」を盛り込む

議員 教育振興基本計画に新たな導入されるウェルビーイングとは何ですか。

教育長 生きがい、自己肯定感、幸福感など情操面での教育目標の概念です。

議員 清々しく改善された入学・卒業式。その主な要因はなんですか。

教育長 教育基本法改正を契機とした道徳教育の推進とともに、校内組織の充実、教師の指導力向上が考えられます。

議員 本町の道徳教育プログラムの特徴とは。

教育長 調和のとれた人間形成をめざし、規範意識向上、鍛ほめメソッド推進、体験的教育活動、人権尊重の4項目を掲げています。



※ReBorn! 川崎  
第6次総合計画の  
キャッチフレーズ  
リボーン川崎  
町活力の再生を意味します。

## 問 荒廃農地の施策を問う

### 答 農地を荒廃させないよう指導等を行う



寺田 韶 議員  
てらだ ひびき

**議員** 耕作が行われてない土地を再生し、利用するため国からの助成金「耕作放棄地再生利用緊急対策交付金」等があります。特に川崎町、大ヶ原に支援を行い、荒廃農地の発生防止・解消等を行うことがのぞましいと考えるが、本町の施策を問う。

**町長** 荒廃農地につきましては、農地の所有者にお会いして、今後の意向調査を行ったり、農地を荒廃させないような指導等を農業委員会等が行います。

## 問 野生動物から、農作物を守るために本町の取組を問う

### 答 対策を強化する

**議員** 川崎町には、鳥獣被害防止計画がある。進捗状況と課題について問う。

**町長** 捕獲と防護の二つのセットで取り組んでいます。捕獲活動につきましては、昨年度はイノシシとシカで合計653頭を捕獲しています。防護につきましては、ワイヤーメッシュ柵の整備や、使用済みノリ養殖網を販売して対策を強化していきます。

課題は捕獲員の高齢化が進んでいることです。

## 問 学習の遅れを取り戻す施策を問う

### 答 個別指導を充実させる

**議員** 新型コロナウイルスの感染の拡大に伴い、2020年3月以降に全国各地の小中高等学校が臨時休校となった。現場では臨時休校に対して十分な準備が整わなかった学校も多く、子どもの教育の多くが家庭に委ねられる結果となった。自宅では学習は家庭環境に大きく依存するため新型コロナによって教育格差が拡大した可能性が考えられる。休校などで遅れた学習を取り戻そうと全国各地で様々な取組が行われているが本町の取組を問う。

**教育長** 感染を心配して、この時期欠席者が増えたのは事実です。補充学習の拡充や学習内容の定着が不十分な児童生徒に対しては、個別指導の充実に努めています。





ひぐち ひでたか  
横口 秀隆 議員

## 問 限界集落対策は町全体をどう守るかの問題

### 答 本町独自の財政支援は大変重要なものの

**議員** 限界集落対策とは、行政、住民、あるいは議会が我が町を全体としてどう守っていくかという視点に立つ必要があります。

消滅自治体、限界集落と言われ、その風評に抗うように、私たちはこの十数年議会、行政、地区住民が一体となって取り組んできたと思っています。それを集約したのが「ReBorn! 川崎」というプロジェクトでその中の様々な施策に加えて「道の駅」という内容が盛り込まれ、それが着々と進んでいると実感しています。

ですが、同時進行で守るべきものを守っていかないと、バケツに幾ら水を入れても、横から抜けて出たなら実らず溜まってこない、そのためにも限界集落対策は、町全体の活性化につながる重要なものだと思います。

そこで①集落の放置空家対策で固定資産税の減免、②集落への移住手当の増額、③リフォーム手当増額、④地産の木材を使用した場合の補助、について尋ねます。

**町長** ①集落地域だからだけではなく、特別な減免というのは難しいかなと思っております。  
②移住手当の増額は、一定の要件を満たした就業、起業した方々に対して、移住支援金制度を設けております。又18歳未満の子どもを対象に子育て加算金を1人につき、100万円を増額して制度の充実を図っています。  
③リフォーム手当の増額については補助金の対象となっております。  
④地産木材使用した場合の手当支給は森林組合などがないため支給しておりません。

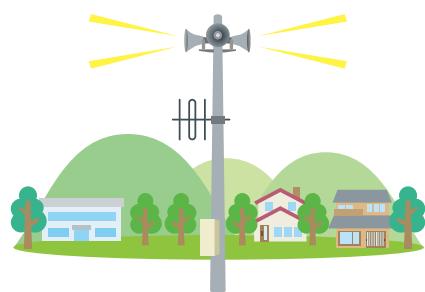
厳しい財政状況ですが本町独自の財政支援は大変重要なものだと思っており、保育料の無償化、リボーン商品券等ほかの町と違った事業を考えております。

## 問 防災無線の放送内容を吟味して

**答** 必要以外なものは極力省いていく

**議員** 防災無線は貴重な情報を伝達するのでありがたいが、短時間に何度も繰り返されるところさく感じる場合があるが善処して欲しい。

**町長** 必要な事を住民に伝えるべく努力をしたい。その中で必要以外なものは極力省いていくよう取り組みます。



# 問 高齢者向け緊急通報装置の現状は

## 答 携帯電話を利用した装置を導入



て じま ま ゆみ  
手嶋 真由美 議員

**議員** 昨年12月議会で、緊急通報装置について質問をしましたが、その後の改善点と現状を尋ねます。

**町長** 今年度より、携帯電話端末を利用したGPS機能のある緊急通報装置を導入しました。利用者は増えています。

**議員** 申請条件は、緩和も含めどこまで検討されたのでしょうか。

**町長** 田川市郡の申請条件を調査し、対象者の基準緩和について、少し町は厳しいところがありますので緩和していきたい。



### 問 飼い主のいない猫対策、何か支援できないか

**答 その都度、考えていきたい**

**議員** 飼い主のいない猫対策のために、地域猫を対象とした保護活動をする人や団体の支援として補助金を出している自治体があります。本町でも何らかの支援ができませんか。

**住宅環境課長** 相談があれば猫の捕獲機の貸し出しは行っています。今後、地域猫の保護活動をする方や、地域猫ボランティア団体の方から支援の要望などがあれば、その都度考えていきたいと思います。

**議員** 飼い主のいない猫への取り組みについては、かわいそうだとむやみに餌を与える行為や、地域猫へのあり方などを考えながら推進をしていただけますか。

**町長** この問題がすごくあり、現在、猫が増えています。地域の人が餌をやってる方に言つても、なかなか止めないというのが現実です。推進しながら地域の理解が必要なので、行政としても取り組んでいきたいと思います。



不妊手術済みの証の耳カット

### 問 選挙支援カードの導入を

**答 選挙管理委員会で検討**

**議員** 選挙の投票について、選挙権があつても投票行動に参加できない人、例えば障がいがあつたり、投票所のような場所に一人でいるとパニックのような状態になる人、このような方がスムーズに投票できるように選挙支援カードの導入ができますか。

**選挙管理委員会書記長** 支援カードの導入によって、投票がスムーズに行われるのであれば、選挙管理委員会のほうで検討させていただきたい。

他に熱中症対策、給食費の無償化について質問しました。



千葉 加代子 議員

## 問 デマンド型交通への移行は

### 答 現時点ではふれあいバスの充実を図っていく

議員 ふれあいバスの月平均の運賃収入と利用者数は。

防災管財課長 直近の月平均の運賃収入は約18万円、乗客数は約2100人です。

議員 一日に何度も乗降をされる方から定期券の発行の要望がありますが、検討していただけますか。

防災管財課長 公共機関の定期券の割引率は25%なのでふれあいバスに換算すると4500円程度になります。本年度新たな公共交通計画の策定に向け住民アンケートの実施も考えておりまので、検討してまいりたい。

議員 バス停までの歩行が困難な方の為にドアからドアまでのデマンド型交通への移行は検討されていますか。

防災管財課長 現時点では行っていません。ふれあいバスの充実を図ってまいりたいと思います。



### 問 車いす生活者のための住宅確保は

答 現状は厳しいが、先々、新築の住宅で対応

議員 事故や病気で車いす生活を余儀なくされた場合、町としてどのような対策を取りますか。

住宅環境課長 現在川崎町には車いす対応住宅は5戸ありますが、空きがありません。県営住宅にも対応住宅がありますが、タイミング次第というところです。新大峰団地・豊州団地はエレベーターもあり、バリアフリーですが、現状では入居が難しい状況ですが、先々では、対応できるのではと思っております。

### 問 乳児の離乳食時の窒息防止は

答 乳児検診の際に指導

議員 リンゴのすりおろしを与え、続けて二人の子どもが窒息死した事故が起きています。離乳食完了時までは、加熱して提供となっていますが、本町でも指導をしていただけませんか。

健康づくり課長 4、5か月の乳児検診の際に管理栄養士が

「安心離乳食ブック」を本人に渡し、月齢に合った指導を行っています。また、個別の訪問指導等でも対応しています。保育園については、保育所指導監査時に聞き取りを行い、指導を行っています。

議員 校庭の釘で大けがをし、調べたところ大量の釘が出てきたということですが本町では問題ありませんか。

教育長 ニュースの報道を受け、すでに点検を行い、問題はありません。

議員 ゴールポストの事故が起こっていますが、本町では固定をされていますか。

教育長 各小学校ではすべて固定されています。中学校は移動式なので、使用時は専用のアンカーで固定しています。



他に廃校での黒板アートについて質問しました。

## 令和5年度 第1回川崎町議会(5月会議) 議案一覧と賛否結果

区分	案 件	内 容	賛否の結果													
			千葉	寺田	川根	中山	政山	樋下	櫻口	手井	嶋喜	繁永	松田	杉本	見月	松岡
選 挙	議長	(当選) 大谷春清	選挙のため採決はありません													
	副議長	(当選) 手嶋康徳														
	田川地区消防組合議会議員	(当選) 櫻井英夫														
	田川地区斎場組合議会議員	(当選) 山下美穂														
	田川地区清掃施設組合議会議員	(当選) 千葉加代子 寺田響 川根節生 櫻井英夫 杉本数政														
	田川広域水道企業団議会議員	(当選) 見月康一 松田孝行 大谷春清														
	介護保険広域連合議会議員	(当選) 政時喜久美														
	田川郡東部環境衛生施設組合議会議員	(当選) 手嶋真由美 樋口秀隆 中山信和 大谷春清														
	田川地区広域環境衛生施設組合議会議員	(当選) 松田孝行 樋口秀隆 大谷春清														

## 令和5年度 第2回川崎町議会(5月会議) 議案一覧と賛否結果

区分	案 件	内 容	賛否の結果													
			千葉	寺田	川根	中山	政山	樋下	櫻口	手井	嶋喜	繁永	松田	杉本	見月	松岡
報 告	専決処分(子ども・子育て会議条例の一部改正)	法律の改正による条例内の文言の変更	報告のため採決はありません													
	専決処分(同和保育所の設置及び管理に関する条例の一部改正)	法律の改正による条例内の文言の変更														
	専決処分(家庭的保育事業等の設備及び管理に関する条例の一部改正)	法律の改正による条例内の文言の変更														
	専決処分(特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正)	法律の改正による条例内の文言の変更														
	専決処分(放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正)	法律の改正による条例内の文言の変更														
	専決処分(税条例の一部改正)	上位法令の改正による条例内の文言の変更														
	専決処分(国民健康保険税条例の一部改正)	上位法令の改正による条例内の文言の変更														
	放棄した債権	債権者死亡等により 災害援護資金貸付金を放棄するもの														
選 任	副町長	任期満了により、宮田 等を選任するもの	(同意) 簡易表決													
	監査委員	任期満了により松田 孝行を選任するもの														
補正予算	一般会計	P4 を参照	(可決) 簡易表決													

## 令和5年度 第3回川崎町議会(6月定期会議) 議案一覧と賛否結果

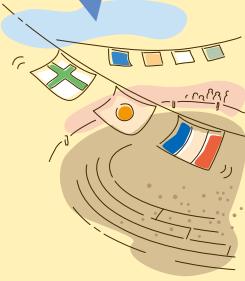
区分	案 件	内 容	賛否の結果													
			千葉	寺田	川根	中山	政山	樋下	櫻口	手井	嶋喜	繁永	松田	杉本	見月	松岡
報 告	専決処分(学校給食センター特別会計補正予算)	累積赤字による繰上充用金を補正するもの	報告のため採決はありません													
	継続費繰越計算書	継続費のうち、支出の終わらなかったものを翌年度に繰り越すもの														
	繰越明許費繰越計算書	支出の終わらなかったものを翌年度に繰り越すもの														
	事故繰越し繰越計算書	一度繰り越したものさらに翌年度に繰り越すもの														
條 例	職員定数条例の一部改正	職員の退職等に伴う条例内の定数の改正	(可決) 簡易表決													
	町長、副町長及び教育長給与条例の一部改正	P4 を参照														
認 定	町道路線の認定	P5 を参照	(可決) 簡易表決													
補 正 予 算	一般会計	P4 を参照	(可決) 簡易表決													
	補正予算(後期高齢)	P4 を参照	(可決) 簡易表決													
請 願	「最低賃金法の改正と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める請願書	P5 を参照	(可決) 簡易表決													
発 議	田川郡東部環境衛生施設組合に対し情報の公開を求める決議	P5 を参照	(可決) 簡易表決													

賛否表の表示は、○…賛成、●…反対、㊂…欠席および退席となっています。

※簡易表決とは…あらかじめ議員全員の賛成が見込まれる場合に、議長が賛成者の起立を求めず「異議ありませんか」と諮ることにより可否を問う採決方法です。

# 今回の主人公

5月20日開催の体育会で  
①がんばったこと ②学んだこと ③今後に生かしたいこと



①みんなのココロに火をつけること  
②前に立っている人が誰よりも頑張ることが大切  
③人前に立つときはみんなのやる気を出すために  
声かけをし、指示を聞く立場のときは指示する  
人のサポートをしていきたい

ありかどじゅんのすけ  
3年3組 有門惇之介 ブロック長



①・②

みんなをまとめることの難しさ、  
みんなで何かをやり遂げること  
の素晴らしさ

③やり遂げることの素晴らしさを  
活かして何事にも全力で取り組  
んでいきたい

3年2組 浦田 瑛太 ブロック長



①みんなをまとめること  
②みんなを引っ張っていくには  
的確な指示が必要  
③みんなを引っ張っていくよう  
な役割に積極的に挑戦したい

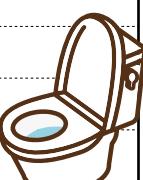
みやざき れお  
3年1組 宮崎 恋桜 ブロック長



## 学校施設のトイレの洋式化への 取り組みは

(令和3年12月議会で手嶋真由美議員 一般質問より)

川崎中学校	令和2年スタートの3中学校統合の新校舎はすべて洋式化ずみ
池尻小学校	平成28年の大規模改修ですべて洋式化ずみ
川崎小学校	令和5年12月までに完了予定
真崎小学校	令和7年末までに完了予定
川崎東小学校	現状はすでに半分が洋式化している → 令和9年末までに完了予定



## 編集 後記

改選後の新しい議会による新メンバーで発行する議会だより第151号です。  
編集作業を進めてゆく期間、九州北部では線状降水帯が連続して発生  
し毎日の雨模様の中での執筆作業となりました。当町では甚大な被害には  
至りませんでしたが、他の地区の事を思うと心が痛む梅雨となりました。

この号が発行される頃は夏真っ盛り、エнергичнійな時節となっています。  
「開かれた議会」を伝え「希望」と「発展」につながる編集を目指  
たいと思います。



委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長	議長	「発行責任者」
櫻寺	見樋	手中					【広報広聴常任委員会】
井田	月口	嶋山					
英夫	康秀	真由美	和清				
響一	隆	信和					